

安全の確立・コロナ克服・春闘勝利に向けて意思統一!!

「第31回地本委員会」開催

京都地本は、3月5日、草津市民交流プラザにおいて、「第31回地本委員会」を開催。安全の確立、コロナ対応、2022春闘勝利、当面する諸課題について意思統一を図った。

地本委員会は、岡本副委員長の仮議長で開会。冒頭、福知山線列車事故をはじめ、すべての鉄道事故でお亡くなりになられた方々に黙祷を捧げ議事に入った。

委員会議長には、東委員（滋賀支部・米原運輸分会）を選出し議事進行。

京都地本を代表して挨拶に立った西岡委員長は、「安全の確立・業務課題・組織強化・政治・春闘等」について所信を述べ、全組合員の総行動・総団結を訴えた。

来賓として中央本部から、上村委員長、田中教育・情宣・国際部長、筆野組織部・業務部次長、大場組織部・業務部次長にお越しいただき、上村委員長から、「安全の確立・2022春闘・政策・政治」等について、春闘大詰めへの決意と問題提起をいただいた。



議長を務めた東委員 (米原運輸分会)



決意を述べる中央本部・上村委員長



挨拶を行う西岡委員長

議事に入り、北村副委員長より活動経過を報告、藤森書記長より運動方針(案)・暫定予算(案)を提案し、質疑に入った。質疑では、8名の委員が発言に立ち、今後の諸課題、2022春闘大詰めを迎えて、年度初めにおける基準昇級の完全実施、年間臨給、諸手当など、雇用と生活を守ることへの、熱い思いを述べた。

【主な質疑】

○向井委員 (滋賀支部・堅田運輸分会)

近江塩津駅0番ホームの運用を始めとした雪害対応について
ネクストステップやジュニアカレッジを経ない係長登用について
組合費の徴収について

○藤木委員 (京都支部・宇治運輸分会)

組合関係の資料等のペーパーレス、デジタル化について

○岡委員 (京都支部・京都電車区分会)

2022年春闘について。ぜひ満額回答を。
近統統合による直間連携の在り方と京都地本の存続について。

○安藤委員 (京都支部・京都保線区分会)

組合行事のリモート化について。
作業責任者の手当について
保守用車関係の資格取得について

○若江谷委員 (滋賀支部・草津運輸分会)

線配調整について
京都駅のホーム柵設置工事に伴う車両の留置について

○岡田委員 (滋賀支部・草津列車区分会)

2022年春闘について。最後まで粘り強い交渉を。

職場環境改善要求について。限られた財源の中であるからこそ、ユーザーの思いを反映した改善を求める。

○徳原委員 (北摂支部・吹田車両所分会)

コロナによって休まざるを得なくなった場合の賃金について
職場の女性設備について

○大山委員 (北摂支部・高槻運輸分会)

女性管理職の登用拡大について



発言に立つ委員
(右) 堅田運輸分会 向井委員
(左) 高槻運輸分会 大山委員



団結ガンバロー



委員会宣言を提起する
内田青年女性委員長

発言を受け地本・本部の各担当から答弁を行なったのち、全員の拍手で全ての議事を採択した。委員会宣言を内田青年女性委員長が力強く提起し、西岡委員長の熱い思いのこもった団結ガンバローで再度意思統一を図り委員会を終了した。

2021年度新入組合員向け

ヤングユニオン研修開催!

2022年2月18日(金)、19日(土)の2日間で、グランヴィア京都においてヤングユニオン研修を開催し、新入組合員に対して西労組のイロハをレクチャーした。新入組合員同士の繋がりも深まり有意義な機会となった。

